

学びの安心

現場を見越した学び。多職種連携は必須
Field Linkage®で即戦力へ

「Field Linkage®」で経験した学びは、
専門知識を現場で活かす礎になる

自宅からの通いやすさと就職率の高さに惹かれて選んだ聖徳大学。4年間で自分自身も成長できたことを実感し、入学後に「この仕事をやりたい」と思っていた職場に就職することができました。担任制を採用していることから、先生との距離が近いことは特筆に値すると思いますし、実際にクラスの学生一人ひとりに対して親身に向き合い、国家試験合格までの道のりをサポートしていただきました。

社会人1年目ですが、聖徳大学オリジナルの教育プログラム「Field Linkage®」での学びは、現場でも必ず役に立つと思います。私は「Field Linkage®」を通して多職種連携の重要性を経験しました。心理学科と人間栄養学科の学生とグループになり、事例検討を通してそれぞれの専門知識をもとにケアプランを作成しました。同じ目標に向けて協力することで、クライアントの複雑化したニーズに幅広い視点で支援することができる実感を得ることができただけでなく、他の専門職に対する尊敬が深まりました。同時に、自分自身も専門職として知識を学び続けるモチベーションにもなっています。



北村千瑛さん

心理・福祉学部社会福祉学科 卒業生
東京都立本所高等学校 出身
社会福祉法人あだちの里 勤務



現場で求められる多職種連携



現在、現場で求められているのは、子どもから高齢者まで、あらゆる福祉の問題を相談できるジェネリック（総合力をもった）なソーシャルワーカーです。課題の解決を目指す過程では、多種多様な職種と連携します。学生のうちから多職種連携を学ぶことで、現場に出るから困らない即戦力を育成します。



Field Linkage®で他学科と連携して学ぶ



多様な知性が響きあう

Field Linkage®

ワンキャンパスだからこそ実現できる、専門領域を超えた学びを通して、社会で生きる力を身につけましょう。専門知識がより深まると同時に、新たな可能性を無限に広げる学びとなるはずです。

内容をもっと知ろう！
GO TO WEB SITE

